

ちよつと楽しい お話

中司 愛子 (植野)



★夏の暑いときは空気の流通のよいズツクの靴が気持ちよく、特に老人は足もとがおぼつかないので軽くて疲れなくてよろしい。今は

なかなかしゃれたズツクが出回っています。

★冷たいそうめん、うどん、冷や麦、そばのおいしい季節になりました。つけ汁はこしらえるといひものです。

かつおぶしでだしを取る。カップ四杯、みりんカップ一杯、薄口しょうゆカップ一杯、みりんを先に沸かし次にだしを入れ、最後にしょうゆを入れます。親子どんぶり、天どんなどのだしや天ぶらのつけ汁にもよろしい。少し味の素も入れるといひ。

★レモンはとても効用のある果実です。毎日、二個くらい搾って汁を飲みます。疲れをいやし、顔の染みがいっつの間にか消えます。また、生の魚をいじったときは、レモンの搾った後の皮で手をこすると生臭みはとれます。

★夏の暑いときは空気の流通のよいズツクの靴が気持ちよく、特に老人は足もとがおぼつかないので軽くて疲れなくてよろしい。今は

★食パンやフランスパンを切るときは、包丁を火で熱く焼いてから切るとパンがきれいに切れます。

★よく暗れた日の洗濯は、脱水を少なくして干すとあまりしわが出ません。特に、赤ちゃんの下着は日光にじゅうぶんでましよう。太陽のビタミンDをいっぱい受けた下着は赤ちゃんのためによいのです。

★らっきょうのおいしい季節です。んにくもよく使いますが、口臭を除くにはパセリをかじるとなくなりす。お料理だけでなく、こんな使いみちもありますから少し積えておくと便利です。

★フレンチポテト
じゃがいもを拍子木(一棧くらい)に切る。ふきんで水分を取る。たつぶりの油(天ぶら油がよい)で揚げる。始めは弱火でゆつくり。

通知簿や教育ママをカッカさせ
ウインドの品がヘソクリさを出す
米寿にて清き一票果たしけり
留守と拍手多数で抜けられず

前浜 大原正明
十市 大家寿恵子
西島 高橋君子
植田 吉本其梅

八分通り揚げて油を切る。ひと並べして重ねない。冷えてから高熱の油で、からりと狐色がつくように揚げて味塩を振る。始めに揚げるときは焦げめはつけない。

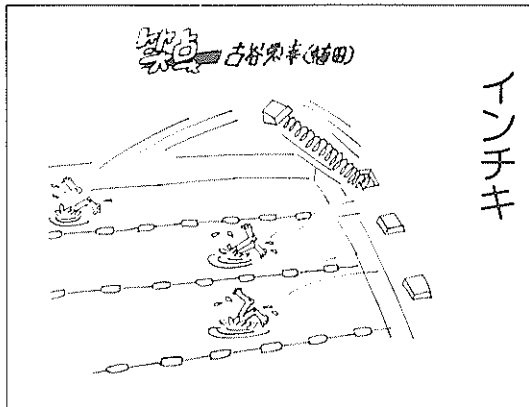
★ごきぶりに困る季節です。左のものをこしらえて、ごきぶりの出そうな所に置くと効果があります。効力は約一年です。

(作り方)
ほう酸二五〇g、玉ねぎのおろしたものと大さじ一杯、砂糖大さじ二杯、メリケン粉一カップ。
右の材料を牛乳で耳たぶくらいの軟らかさにこねる。小さなだんごにしてアルミホイールケースにのせ、台所押し入れ、戸棚、引き出し、トイレな

絶え間なく祖谷の吊り橋が揺る
かつと夏かつと青年大帥像
祖谷は梅雨鈍き茶がめに女透き
咲ききつて蛾を寄せつに烏瓜
梅雨明けの近き雲行き鷗尾の空
夕風に糸ほぐれゆく烏瓜
羽抜鶏つくるふ羽根のまだありぬ
青梅雨や木の間隠れに濁り沼
戒名の貞室妙喜茄子咲けり

前浜 大原正明
十市 大家寿恵子
西島 高橋君子
植田 吉本其梅

インチキ



どごきぶりの出そうな所へ置く。ただし、分量を正確に量ることが大切です。いいかげんにすると、きれいなものが出来ず、効力も薄いように思われます。

南国歌壇

南国柳壇

南国俳壇

公文政子 (忍冬句会)
小松ふみ ()
岡崎美枝 ()
林 広裕 (梵鐘俳句会)
竹内隆造 ()
粟田晋生 ()
木戸 節 (天狼俳句会)
田村一翠 ()
中村祭生 ()